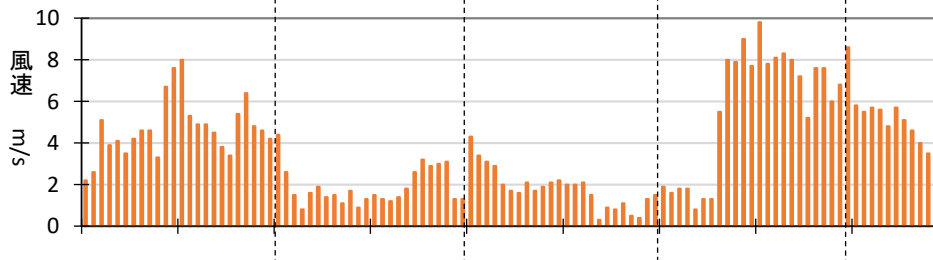
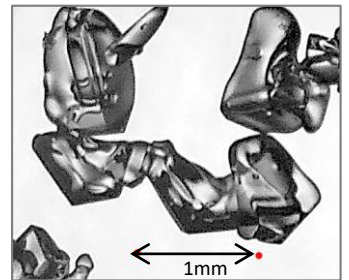
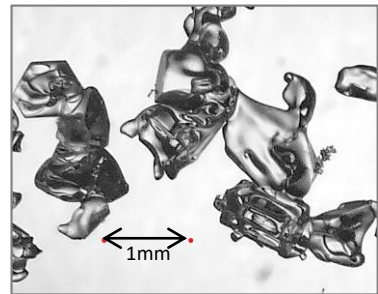
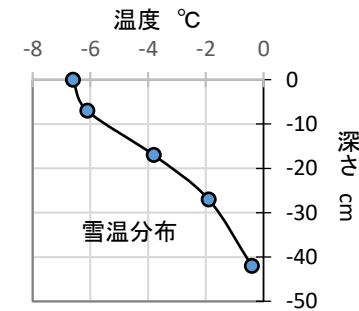
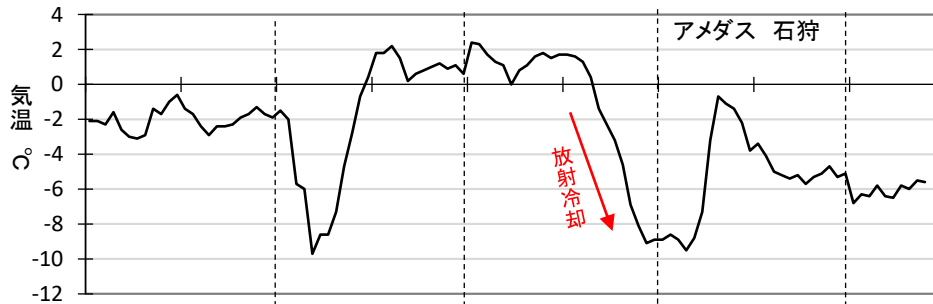
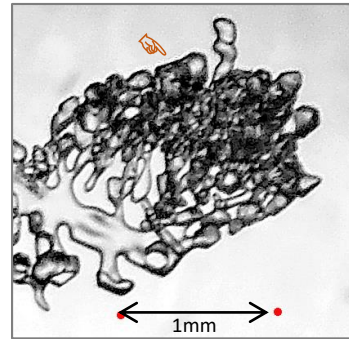
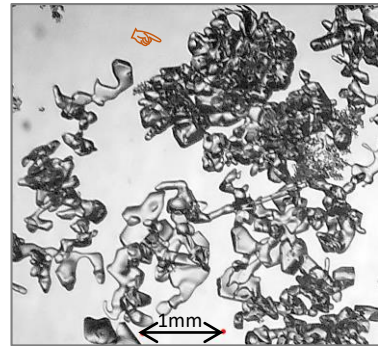
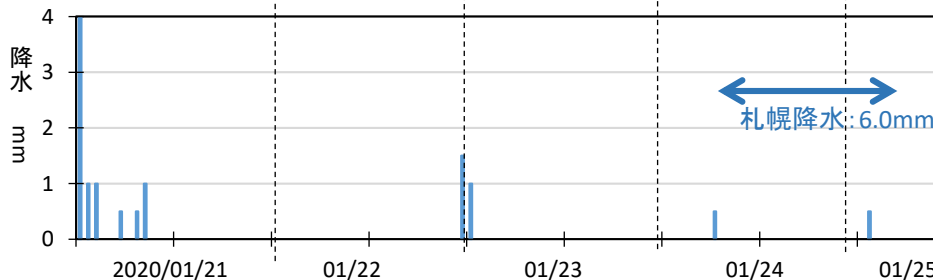


⑤: 吹き溜まり、あられ混じり  
 ④: 氷板状ざらめ(厚さは1cm以下)/④左写真、この層の直下で破壊、④右写真、樹枝状結晶あり。  
 ③: こしまり、雲粒が顕著  
 ②、①: しもざらめ

1月25日 7時 雪(あられ混じり・吹雪)  
 32cmに氷板状ざらめ、この直下で破壊(手首3回)。22日~23日の暖気で表面が融け、その後の寒気で氷板状のざらめ形成、④の左写真、このざらめ層直下はほとんど変態が進んでいない: 雲粒が少ない樹枝状結晶④の右写真。  
 観測場所の南側に隣家、日陰。  
 24日から冬型気圧配置で吹雪、ざらめ層の上にあられ混じりの新雪が積もった。



- ⑤: 42cm 42cm ———
  - ④: 32 32cm ⊕ ⊕
  - ③: 20 13cm / /
  - ②: 11 5cm Δ Δ
  - ①: 3cm 0cm Δ Δ
- 底: 砂利



弱層テスト  
 32cm: 氷板状ざらめの直下で破壊: 手首3回。あまり正確でない。

